

# 平成30年3月定例教育委員会議案

中津市教育委員会

# 平成30年3月定例教育委員会提出案件

(平成30年3月30日提出)

## (議案事項)

議第11号	中津市児童生徒等就学援助規則及び中津市特別支援教育就学奨励規則の一部改正について	P 1
議第12号	中津市立幼稚園保育料等規則の一部改正について	P 7

## (報告事項)

報 告	中津市指定文化財の指定についての答申について	P 13
報 告	中津市スポーツ推進審議会委員について	P 17
報 告	平成30年第1回定例市議会一般質問について	P 19
報 告	教育委員会事務局職員の人事異動（内示）について	P 25

中津市児童生徒等就学援助規則及び中津市特別支援教育就学奨励規則の一部改正について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

平成30年3月30日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

# 中津市児童生徒等就学援助規則及び中津市特別支援教育就学奨励規則の一部を改正する規則の概要

## 1. 提案理由

就学援助費及び特別支援就学奨励費については、現在、保護者から委任を受けた学校長を經由し保護者へ支給を行っているが、①学校での振込事務の負担軽減及び②手数料無料で振込を行っている金融機関からの申し入れにより、市の会計から直接保護者へ支給できるよう改めるもの

【参考】 就学援助認定者数

年度	小学校			中学校			小・中計		
	全体	認定	率	全体	認定	率	全体	認定	率
平成27年度	4,683	573	12.24%	2,323	346	14.89%	7,006	919	13.12%
平成28年度	4,723	585	12.39%	2,285	344	15.05%	7,008	929	13.26%
平成29年度(2/1現在)	4,764	706	14.82%	2,249	384	17.07%	7,013	1,090	15.54%

【参考】 特別支援就学奨励費認定者数

年度	小学校				中学校				計			
	全体	対象者	認定	率	全体	対象者	認定	率	全体	対象者	認定	率
平成26年度	4,690	69	37	53.62%	2,393	38	23	60.53%	7,083	107	60	56.07%
平成27年度	4,683	74	43	58.11%	2,323	36	19	52.78%	7,006	110	62	56.36%
平成28年度	4,723	71	42	59.15%	2,285	38	16	42.11%	7,008	109	58	53.21%

## 2. 内容

就学援助費及び就学奨励費の支給については保護者に直接支給するものとする（ただし、校長が保護者から受領の委任を受けた場合は、現行どおり校長に支給し、当該校長から関係機関等に直接支払うことができるものとする）と改めるもの

## 3. 施行期日等

施行期日 平成30年4月1日から施行

中津市児童生徒等就学援助規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成 年 月 日

中津市教育委員会

中教規則第 号

中津市児童生徒等就学援助規則の一部を改正する規則

中津市児童生徒等就学援助規則（平成20年中教規則第6号）の一部を次のように改正する。

第7条第1項を次のように改める。

第3条第1項各号（第6号及び第8号を除く。）に規定する種類の就学援助費については、児童生徒等の保護者に直接支給するものとする。ただし、前条第3項において校長が児童生徒等の保護者から受領の委任を受けた種類の就学援助費については、児童生徒が在籍する学校の校長に支給し、当該校長から関係機関等に直接支払うことができるものとする。

第7条中第2項を削り、第3項を第2項とする。

附 則

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

中津市特別支援教育就学奨励規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成 年 月 日

中津市教育委員会

中教規則第 号

中津市特別支援教育就学奨励規則の一部を改正する規則

中津市特別支援教育就学奨励規則（平成20年中教規則第7号）の一部を次のように改正する。

第7条を次のように改める。

（就学奨励費の支給）

第7条 第3条に規定する就学奨励費は、児童生徒の保護者に直接支給するものとする。ただし、前条第3項において校長が児童生徒の保護者から受領の委任を受けた就学奨励費については、児童生徒が在籍する学校の校長に支給し、当該校長から関係機関等に直接支払うことができるものとする。

第9条第3号中「教育委員会」を「委員会」に改める。

附 則

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

新旧対照表

○中津市児童生徒等就学援助規則

改正後	改正前
<p>(就学援助費の支給)</p> <p>第7条 <u>第3条第1項各号(第6号及び第8号を除く。)</u>に規定する種類の就学援助費については、保護者に直接支給するものとする。ただし、前条第3項において校長が受領の委任を受けた種類の就学援助費については、<u>児童生徒が在籍する学校の校長に支給し、当該校長から関係機関等に直接支払うことができるものとする。</u></p> <p>(削る)</p> <p>2 第3条第1項第6号及び第8号に掲げる種類の就学援助費については、<u>関係機関等の請求により、当該関係機関等に支払うものとする。</u></p>	<p>(就学援助費の支給)</p> <p>第7条 <u>前条第3項に規定する就学援助費については、児童生徒が在籍する学校の校長を経由して支給する。ただし、第3条第1項第1号及び第7号に掲げる種類の就学援助費については、必要に応じて委員会が児童生徒が在籍する学校の校長に支給し、当該校長から関係機関等に直接支払うものとする。</u></p> <p>2 第3条第1項第12号に掲げる種類の就学援助費については、保護者に直接支給するものとする。</p> <p>3 第3条第1項第6号及び第8号に掲げる種類の就学援助費については、<u>関係機関等の請求により、当該関係機関等に支払うものとする。</u></p>

○中津市特別支援教育就学奨励規則

改正後	改正前
<p>(就学奨励費の支給)</p> <p>第7条 <u>第3条に規定する就学奨励費は、保護者に直接支給するものとする。ただし、前条第3項において校長が受領の委任を受けた就学奨励費については、児童生徒が在籍する学校の校長に支給し、当該校長から関係機関等に直接支払うことができるものとする。</u></p> <p>(認定の取消)</p> <p>第9条 委員会は、就学奨励費支給の認定を受けた保護者が次の各号のいずれかに該当するときは、就学奨励費支給の認定を取り消すことができる。</p> <p>(1)、(2) 略</p> <p>(3) <u>その他委員会</u>が支給を不相当と認めたとき。</p>	<p>(就学奨励費の支給)</p> <p>第7条 <u>第3条に規定する就学奨励費は、児童生徒の在籍する学校の校長を経由して支給する。</u></p> <p>(認定の取消)</p> <p>第9条 委員会は、就学奨励費支給の認定を受けた保護者が次の各号のいずれかに該当するときは、就学奨励費支給の認定を取り消すことができる。</p> <p>(1)、(2) 略</p> <p>(3) <u>その他教育委員会</u>が支給を不相当と認めたとき。</p>

中津市立幼稚園保育料等規則の一部改正について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

平成30年3月30日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

# 中津市立幼稚園保育料等規則の一部を改正する規則の概要

## 1. 提案理由

○公立幼稚園4歳児の保育料については、市で定める認定こども園（1号認定）の利用者負担額と同額で運用を行っているが、今回、子ども・子育て支援法施行令の一部改正において低所得世帯・多子世帯等の経済的負担の軽減を図るため、教育認定子どもに係る第3階層（市町村民税所得割算定額が77,101円未満）の利用者負担額の上限額が14,100円から10,100円に引き下げられたことに伴い、認定こども園（1号認定）の利用者負担額が12,000円から10,000円に引き下げることがら、幼稚園保育料についても同様の改正を行うもの

## 2. 内容

○第3条中4歳児の第3階層の保育料を  
「12,000円」から「10,000円」に改めるもの

【参考】 平成29年度該当者 2名（12名中）

【改正前】

階層区分	定義	5歳児			4歳児			多子世帯
		第1子	第2子	第3子以降	第1子	第2子	第3子以降	
第1	生活保護世帯	0	0	0	0	0	0	制限なし
第2	市民税非課税世帯 (ひとり親・障害者等)	0	0	0	3,000 (0)	0	0	0
第3	所得割課税額 77,100円以下 (ひとり親・障害者等)	5,500 (3,000)	2,750 (0)	0	12,000 (3,000)	6,000 (0)	0	0
第4	所得割課税額 211,200円以下	5,500	2,750	0	15,000	7,500	0	小学校3年生以下
第5	所得割課税額 211,201円以上	5,500	2,750	0	19,000	9,500	0	



【改正後】

階層区分	定義	5歳児			4歳児			多子世帯
		第1子	第2子	第3子以降	第1子	第2子	第3子以降	
第1	生活保護世帯	0	0	0	0	0	0	制限なし
第2	市民税非課税世帯 (ひとり親・障害者等)	0	0	0	3,000 (0)	0	0	0
第3	所得割課税額 77,100円以下 (ひとり親・障害者等)	5,500 (3,000)	2,750 (0)	0	10,000 (3,000)	6,000 (0)	0	0
第4	所得割課税額 211,200円以下	5,500	2,750	0	15,000	7,500	0	小学校3年生以下
第5	所得割課税額 211,201円以上	5,500	2,750	0	19,000	9,500	0	

## 3. 施行期日等

○施行期日 平成30年4月1日施行

中津市立幼稚園保育料等規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成 年 月 日

中津市教育委員会

中教規則第 号

中津市立幼稚園保育料等規則の一部を改正する規則

中津市立幼稚園保育料等規則（平成28年中教規則第4号）の一部を次のように改正する。

第3条第1項の表第3の項中「12,000」を「10,000」に改め、同表備考3中「12,000」を「10,000」に改める。

附 則

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

新旧対照表

○中津市立幼稚園保育料等規則

改正後				改正前			
(保育料等の額) 第3条 条例第4条第2項第1号の規則で定める額は、次の表のとおりとする。				(保育料等の額) 第3条 条例第4条第2項第1号の規則で定める額は、次の表のとおりとする。			
階層区分	定義	保育料 (月額)		階層区分	定義	保育料 (月額)	
		5歳児	4歳児			5歳児	4歳児
第1	生活保護法(昭和25年法律第144号)による被保護世帯(単給世帯を含む。)及び中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律(平成6年法律第30号)による支援給付受給世帯(以下「生活保護世帯等」という。)	円	円	第1	生活保護法(昭和25年法律第144号)による被保護世帯(単給世帯を含む。)及び中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律(平成6年法律第30号)による支援給付受給世帯(以下「生活保護世帯等」という。)	円	円
第2	第1階層を除き、市町村民税所得当該年度分(4月	0	3,000	第2	第1階層を除き、市町村民税所得当該年度分(4月	0	3,000
第3	から8月までにあっては前年度分。以下同じ。)市民税所得割課税額	5,500	<u>10,000</u>	第3	から8月までにあっては前年度分。以下同じ。)市民税所得割課税額	5,500	<u>12,000</u>
第4	の市町村民税の額の区分が次の	5,500	15,000	第4	の市町村民税の額の区分が次の	5,500	15,000
第5	区分に該当する世帯	5,500	19,000	第5	区分に該当する世帯	5,500	19,000
備考 1・2 略 3 保護者又は当該保護者と同一の世帯に属する者が要保護者等(子ども・子育て支援法施行令(平成26年政令第213号)第4条第4項に規定す				備考 1・2 略 3 保護者又は当該保護者と同一の世帯に属する者が要保護者等(子ども・子育て支援法施行令(平成26年政令第213号)第4条第4項に規定す			

改正後	改正前
<p>る要保護者等をいう。)に該当する場合における4歳児の保育料の適用については、この表第2の項4歳児の欄中「3,000」とあるのは「0」と、同表第3の項5歳児の欄中「5,500」とあるのは「3,000」と、同項4歳児の欄中「<u>10,000</u>」とあるのは「3,000」とする。</p> <p>4～7 略</p> <p>2・3 略</p>	<p>る要保護者等をいう。)に該当する場合における4歳児の保育料の適用については、この表第2の項4歳児の欄中「3,000」とあるのは「0」と、同表第3の項5歳児の欄中「5,500」とあるのは「3,000」と、同項4歳児の欄中「<u>12,000</u>」とあるのは「3,000」とする。</p> <p>4～7 略</p> <p>2 条例第4条第2項第2号の規則で定める額は、次の表のとおりとする。</p>

中津市指定文化財の指定についての答申について

上記について、別紙のとおり報告いたします。

平成30年3月30日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

## 中津市指定文化財の指定についての答申書

中津市教育委員会  
教育長 廣畑 功 殿

中津市文化財調査委員会  
委員長 長野 淳雄



中津市教育委員会より、中津市文化財保護条例第4条第3項の規定による指定の諮問のあった案件について下記のとおり答申を行います。

### 記

1. 中津市指定文化財の下記(1)、(2)の指定候補については、指定を行うことが適当である。

(1) 木造大日如来像 1 軀

①所在の場所

中津市耶馬溪町大字平田字寺ノ下 39

②所有者の氏名又は名称及び住所

宗教法人 久福寺

中津市耶馬溪町大字平田字寺ノ下 39

③指定理由

曹洞宗・久福寺の観音堂に観音菩薩像として伝来する像。榧<sup>かや</sup>とみられる針葉樹による一木造で像高は104.8 cm。平安前・中期の古い要素と同時期の新様が併存する。本像の制作年代は、平安時代後期の11世紀から12世紀にかけての頃と考えられる。保存状態は極めてよく、当地の平安彫刻の基本的作例で、指定にふさわしいと考えられる。

(2) 木造薬師如来像 1 軀 附 位牌 1 基

①所在の場所

中津市耶馬溪町大字平田字寺ノ下 39

②所有者

宗教法人 久福寺

中津市耶馬溪町大字平田字寺ノ下 39

③指定理由

曹洞宗・久福寺の本堂に安置される木彫像。芯持ちの木材を使った一木造。嘉吉元年(1441)に祐薫<sup>ゆうくんとく</sup>禪尼のため、願主僧尊覚<sup>がんしゆそんかく</sup>と祈禱僧金阿<sup>きとうそんあ</sup>によって、薬師如来像として造像されたことがわかる。一見ちせつながら、じっと正面を見据えた眼や、唇の両端をやや上げて笑みを浮かべる面貌<sup>めんぼう</sup>に、造立者の往生の願いが込められる。造立目的や年代が明確で、当該地方の中世彫刻の基準作で指定にふさわしいと考えられる。



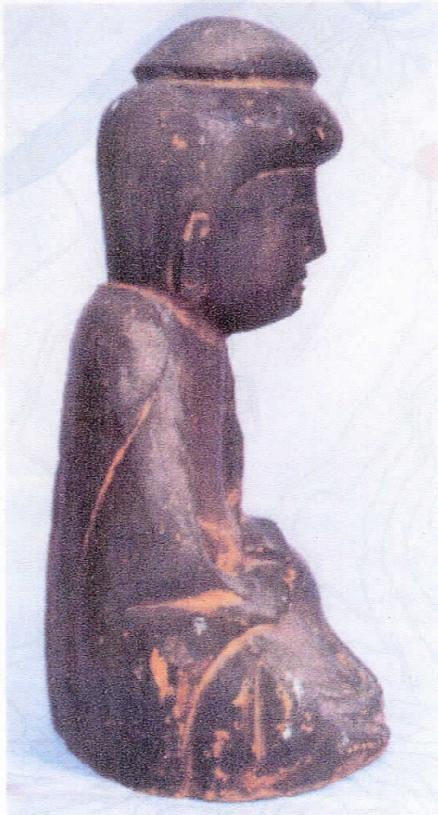
正面



頭部正面



正面



右側面

中津市スポーツ推進審議会委員について

上記について、別紙のとおり報告いたします。

平成30年3月30日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

## 中津市スポーツ推進審議会委員（旧）

		役 職	氏 名
1	会長	中津市体育協会 副会長	荒 金 文 枝
2	副会長	中津市体育協会 理事長	秋 吉 勝 彦
3	委員	中津市体育協会 理 事	向 田 仁
4	委員	中津市スポーツ推進委員会 会 長	八 杖 恭 弘
5	委員	中津市体育協会 山岳協議会	林 千 草
6	委員	医療法人三光会 松永クリニック スポーツドクター	津 末 輝 彦
7	委員	中津市身体障害者 協生会 会長	奥 山 裕 子
8	委員	企業代表 オイルス工業(株)大分工場長	水 取 肇
9	委員	企業代表 ダイハツ九州(株)広報・渉外室長	中 林 雅 彦
10	委員	中津市サッカー協会 会 長	大 木 和 義
11	委員	中津市軟式野球連盟 事務局長	武 内 竜一郎
12	委員	学識経験者 (三光地区)	澤 村 浩 一
13	委員	学識経験者 (本耶馬溪地区)	大 池 ミ キ
14	委員	学識経験者 (耶馬溪地区)	緑 紘 一
15	委員	学識経験者 (山国地区)	中 野 秀 明
16	委員	中津市建設部長	倉 田 智
17	委員	中津市教育次長	白 木 原 忠



## 中津市スポーツ推進審議会委員（新）

		役 職	氏 名	備 考
1		中津市体育協会 副会長	荒 金 文 枝	再任
2		中津市体育協会 理事長	秋 吉 勝 彦	再任
3		学識経験者	岩 本 亜希子	新任
4		中津地区スポーツ推進協議会 会 長	相 原 一 美	新任
5		競技団体 中津市山岳協議会	林 千 草	再任
6		医療法人三光会 松永クリニック スポーツドクター	津 末 輝 彦	再任
7		中津市身体障がい者 協生会 会長	奥 山 裕 子	再任
8		企業代表 オイルス工業(株)大分工場長	水 取 肇	再任
9		企業代表 ダイハツ九州(株)広報・渉外室長	中 林 雅 彦	再任
10		競技団体 中津市サッカー協会	内 納 國 明	新任
11		競技団体 中津市軟式野球連盟	岸 川 信 幸	新任
12		学識経験者 (三光地区)	澤 村 浩 一	再任
13		学識経験者 (本耶馬溪地区)	小 野 友美子	新任
14		学識経験者 (耶馬溪地区)	松 原 美 幸	新任
15		学識経験者 (山国地区)	中 野 秀 明	再任
16		競技団体 中津市バレーボール協会	渡 辺 勝	新任
17		競技団体 中津市剣道連盟	梶 原 義 孝	新任

任期は2年間（平成29・30年度：平成29年4月1日～平成31年3月31日）

平成30年第1回定例市議会一般質問について

上記について、別紙のとおり報告いたします。

平成30年3月30日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

平成30年第1回定例会 一般質問通告書

順位	議席	氏名	質問の要旨	答弁者
1	12番	大塚 正俊	<ol style="list-style-type: none"> <li>中学生の制服等の価格の低減に向けて                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①制服等の購入価格と指定販売店の実態</li> <li>②公正取引委員会からの指摘に対する教育委員会の対応</li> </ol> </li> <li>障がいを持った人に寄り添うまちづくり                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①その子に合った、一番の学びを</li> <li>②誰でも読みやすい書類づくり</li> </ol> </li> <li>子ども医療費の無償化に向けて                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①予防医学の充実</li> <li>②医療機関の適正な利用に向けて</li> <li>③無償化を実施した場合の財政見通し</li> <li>④実施時期は</li> </ol> </li> <li>より優秀な職員の確保に向けて                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①より優秀な人財の確保に向けて</li> </ol> </li> </ol>	市長 教育長 関係者
2	16番	千木良 孝之	<ol style="list-style-type: none"> <li>安心づくり（防災について）                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①防災士の組織化</li> <li>②防災士と自治会の連携及び地域との関わり</li> <li>③自主防災組織活動の共有化</li> <li>④防災危機管理課の今後の体制</li> <li>⑤避難場所（津波避難ビル協定場所を含む）</li> </ol> </li> <li>人口減少対策について                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①地方創生戦略の取り組みとしての全体的な成果と今後の取り組み</li> <li>②人口減少に伴う近年の支所での取り組みと成果</li> </ol> </li> <li>まちづくりについて                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①10年後の街の見える化</li> </ol> </li> </ol>	市長 関係者
3	15番	松井 康之	<ol style="list-style-type: none"> <li>種子法廃止                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①影響</li> </ol> </li> <li>農業競争力強化支援法                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①課題</li> <li>②今後の取り組み</li> </ol> </li> <li>遺伝子組み換え食品                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①安全性</li> <li>②商品表示がない中</li> </ol> </li> <li>凍結解凍覚醒方法とは</li> <li>農業人材確保                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①新規就農支援事業</li> <li>②農業学校等の設置は</li> </ol> </li> </ol>	市長 教育長 関係者
4	19番	相良 卓紀	<ol style="list-style-type: none"> <li>「継続は力」と「変化に挑戦」のまちづくり                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①観光大使の活動状況</li> <li>②「大河ドラマ」や「正月時代劇」の効果</li> <li>③日本遺産を活かした誘客への取り組み</li> <li>④情報発信力の強化</li> <li>⑤日本郵便（株）と締結した地域における協力に関する協定の成果</li> <li>⑥人口減少の実態と対策</li> </ol> </li> </ol>	市長 関係者
5	6番	川内 八千代	<ol style="list-style-type: none"> <li>憲法を生かす市政を                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①9条を守る</li> <li>②25条を守る</li> </ol> </li> <li>子ども医療費                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①中学生まで無料に</li> </ol> </li> <li>市民の健康を守るために                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①インフルエンザの予防接種を無料に</li> </ol> </li> <li>国民健康保険</li> <li>介護保険</li> </ol>	市長 関係者
6	21番	高野 良信	<ol style="list-style-type: none"> <li>防災について</li> <li>切れ目のない子育て支援について                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①養育不安を抱える保護者への、行政と医療機関との連携</li> </ol> </li> </ol>	市長 関係者

平成30年第1回定例会 一般質問通告書

順位	議席	氏名	質問の要旨	答弁者
7	17番	木ノ下 素信	<p>1. 地域福祉について</p> <p>①地域福祉計画の進捗状況</p> <p>②地域福祉活動計画の進捗状況</p> <p>③市の取り組み</p> <p>2. 自然災害に備えて</p> <p>①地域防災計画</p> <p>②自助、共助</p> <p>③業務継続計画</p> <p>④受援体制</p> <p>⑤避難所、避難場所</p> <p>⑥地区防災計画</p> <p>⑦学校における防災</p>	市長 教育長 関係者
8	10番	奥山 裕子	<p>1. だれでん住みいいまちづくり</p> <p>①市の合理的配慮の状況</p> <p>②情報バリアフリーの状況</p> <p>③手話支援と同行援護の差についての考え</p> <p>④中津市手話言語条例制定の考え</p> <p>⑤中津市安心おでかけタクシー事業の経過と今後</p> <p>⑥コミュニティバスの利用状況と今後</p> <p>⑦市営住宅の中心市街地への建設の考え</p> <p>⑧ハンディを持つ方たちや誰もが一緒に楽しめるオリンピックデーランの考え</p> <p>⑨公的施設、観光地でのトイレの洋式化、手すり設置、バリアフリー化の状況と今後</p> <p>⑩オストメイト用便座設置の考え</p>	市長 教育長 関係者
9	7番	荒木 ひろ子	<p>1. 非核平和都市宣言のまちとして</p> <p>①具体的な市の取り組み</p> <p>②米軍オスプレイの中津市内での飛行の中止を</p> <p>2. 中津南高校耶馬溪校への支援</p> <p>3. 子育て支援</p> <p>①保育</p> <p>②学童保育</p> <p>③子どもの健康対策</p> <p>4. 県道臼木沖代線・上池永宮永線の交差点改良の計画</p> <p>5. 命を守る施策</p> <p>①国保、介護、生活保護</p>	市長 教育長 関係者
10	5番	三上 英範	<p>1. 12月議会における執行部答弁について</p> <p>①九州北部豪雨災害の完全な復旧、100パーセント復旧のために</p> <p>②小学校の統廃合問題、中津南高校耶馬溪校の存続と通学費の負担軽減策</p> <p>③簡易水道料金の激変緩和期間10年間に延長を</p> <p>④憲法、地方自治法を精神を發揮した行政運営を</p> <p>2. 市民課税の現状と市民負担（税・国保等）、生活支援</p> <p>①市民課税の現状と税負担の原則</p> <p>②払える国保税に</p> <p>③中学卒業までの医療費の無料化実現を</p> <p>3. 政府の言いなりではなく、中津市の実情と農家の声に応える農林業施策への転換を</p> <p>①現政権の農政に対する認識</p> <p>②国連の「家族農業10年」の提起についての認識と中津市における具体化策</p> <p>③小規模農家経営持続化（仮称）補助金の検討を</p> <p>④現実的、柔軟な鳥獣害対策を</p> <p>⑤山移地区山林主伐の教訓と林業振興策</p>	市長 教育長

平成30年第1回定例会 一般質問通告書

順位	議席	氏名	質問の要旨	答弁者
11	11番	須賀 瑠美子	<ol style="list-style-type: none"> <li>持続可能社会の構築に向けた中津のごみ問題と今後の方針 <ol style="list-style-type: none"> <li>①中津のごみ排出量、リサイクル率の現状、取り組みと課題</li> <li>②事業系食品ロス減3010運動推進</li> <li>③最終処分場の残余年数と減量の取り組み</li> <li>④ごみ袋有料化の検討</li> <li>⑤環境基本計画にリサイクル率の目標数値明記を</li> </ol> </li> <li>地域を巻き込んだ、宿泊体験型観光の推進について <ol style="list-style-type: none"> <li>①取り組みの現状と今後の推進方法</li> </ol> </li> </ol>	市長 関係者
12	9番	小住 利子	<ol style="list-style-type: none"> <li>健康づくりの推進 <ol style="list-style-type: none"> <li>①特定健診の受診率（健診機関別）と近年の推移、受診率向上への取り組み</li> <li>②胃がんリスク検査導入から1年、受診率と受診結果に対する取り組みの現状と今後の考えは</li> <li>③健康づくりに対する、今後のインセンティブ事業導入の考えは</li> <li>④コンビニ健診についてどう考えるか（健診率向上へ、他市を参考に、中津市でも取り入れてはどうか）</li> </ol> </li> <li>中津市の医療の歴史の魅力を再発見し、中津独自の宝を発信しよう <ol style="list-style-type: none"> <li>①「解体新書」前野良沢特別展の入場者数及び入場者の反応は</li> <li>②中津の医療の歴史を通して、今後の取り組みとして、シンポジウムや新たな取り組みを開催し、中津市の魅力と宝を発信しては</li> <li>③大江・村上医家資料館の場所の位置を明確にし、多くの方に来ていただけるように（駅からの行き方や場所の提示等を）</li> </ol> </li> <li>重度障がい者医療について <ol style="list-style-type: none"> <li>①重度心身障がい者の医療費助成制度における「自動償還払い」の導入について</li> </ol> </li> </ol>	市長 教育長 関係者
13	4番	山影 智一	<ol style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの虫歯をゼロに <ol style="list-style-type: none"> <li>①小中学校におけるフッ化物洗口の取り組み</li> <li>②協力的な教職員の中で、教育委員会の体制づくり</li> </ol> </li> <li>災害に強い、安心のまちづくり <ol style="list-style-type: none"> <li>①「なかつメール」の普及推進目標</li> <li>②防災士活動の充実と協働</li> </ol> </li> <li>地域課題の解決、地域運営組織と持続可能な地域づくり <ol style="list-style-type: none"> <li>①地域福祉ネットワーク協議会の目的、現状と課題</li> <li>②中津市における地域運営組織の現状と見解</li> <li>③旧町村エリアと今津校区の取り組みの評価、課題と今後の取り組み</li> <li>④地域運営組織のあり方の検討、エリアごとの多様な体制づくりと方針</li> <li>⑤行政と協働（人的、物的、財政的）のあり方</li> <li>⑥地区防災士会（仮称）と防災士の位置付け、役割</li> <li>⑦モデル地区事業の選定と横展開</li> <li>⑧地域運営組織の制度研究と実態に合った行政組織の見直し</li> </ol> </li> </ol>	市長 教育長 関係者
14	2番	恒賀 慎太郎	<ol style="list-style-type: none"> <li>国は社会資本整備に力を入れていると言われていたが、平成30年度予算における事前の対象について <ol style="list-style-type: none"> <li>①道路、橋りょう</li> <li>②市要望の社会資本整備補助金を対象とした事業</li> <li>③教育施設</li> </ol> </li> <li>住民サービスについて <ol style="list-style-type: none"> <li>①各課の窓口業務の受付対応は</li> <li>②各課の市民申請手続きにおける職員研修は</li> </ol> </li> <li>高齢者の安心対策について <ol style="list-style-type: none"> <li>①緊急時の連絡体制は、福祉ネットワークや自治会、民生委員に依存しているが、2025年問題に対する対策は</li> </ol> </li> </ol>	市長 教育長 関係者
15	14番	今井 義人	<ol style="list-style-type: none"> <li>防災訓練について <ol style="list-style-type: none"> <li>①地震により大きい津波が来た場合の避難計画</li> <li>②小祝地区の避難計画</li> <li>③北部校区の住民の避難計画</li> <li>④小楠校区の住民の避難計画</li> <li>⑤その他の地区の住民の避難計画</li> </ol> </li> </ol>	市長 関係者

平成30年第1回定例会 一般質問通告書

順位	議席	氏名	質問の要旨	答弁者
16	20番	角 祥 臣	<p>1. 認知症高齢者への支援について</p> <p>①認知症サポーター資格</p> <p>②認知症コーディネーターの資格</p> <p>③徘徊高齢者等SOSネットワーク協定事業</p> <p>④今後の取り組み</p> <p>2. 訪日外国人のおもてなし対策について</p> <p>①観光ボランティアガイドの現状</p> <p>②外国語ガイドの養成</p> <p>③観光バス駐車場の確保</p> <p>④外国語対応の案内板設置</p> <p>⑤「外国人観光案内所」の認定に向けて</p> <p>⑥観光関係事業者への外国語講座の継続</p> <p>⑦古羅漢で石仏を安置している建屋の修復</p> <p>3. 小中学校のトイレ整備について</p> <p>①トイレ洋式化に向けて</p> <p>②今後の計画</p> <p>4. 放課後児童クラブの運営について</p> <p>①外部委託の結果</p> <p>②今後の方向性</p> <p>5. 河川の堆積物撤去について</p> <p>①石や土砂の堆積による河床上昇対策</p> <p>②流量確保のための河道掘削</p> <p>6. 道路標識の維持管理について</p> <p>①市内道路の点検</p> <p>②通学路の安全確保</p>	市長 教育長 関係者
17	3番	中村 詔 治	<p>1. 農業担い手対策について</p> <p>①「農業公社やまくに」に「ファーマーズスクール」の併設と、「担い手育成の総合窓口」を設けてはどうか。</p> <p>②新規就農者の育成対策として専業農家や集落法人に「マイスター（コーチ）」を担ってもらってはどうか。</p> <p>③「果樹産地構造改革計画の策定」により、樹園地の振興を図るべきではないか。</p> <p>④農地や施設の遊休化防止対策に「第三者継承」の活用を図るべきではないか。</p>	市長 関係者
18	8番	松葉 民 雄	<p>1. オープンデータの活用について</p> <p>①市の基本的な考え方</p> <p>②活用に向けた取り組み</p> <p>2. 引きこもり高齢化対策について</p> <p>①引きこもりの現状と把握</p> <p>②実態調査の実施</p> <p>③引きこもり長期化・高齢化対策</p> <p>3. インフラの老朽化対策について</p> <p>①老朽化の現状（道路橋、トンネル、下水道、水道、市営住宅）</p> <p>②老朽化対策の取り組み</p> <p>4. 高齢者運転免許返納対策について</p> <p>①高齢者の運転免許返納の推移</p> <p>②自主返納支援の取り組み</p>	市長 関係者

教育委員会事務局職員の人事異動（内示）について

上記について、別紙のとおり報告いたします。

平成30年3月30日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

## 3月 教育委員会 報告

日・曜	時間	催 し 物	場 所	備 考
1日(木)	:	市議会一般質問		
2日(金)	:	中学校卒業式	各中学校	感動
	13:30	グラウンドゴルフ大会	耶馬溪運動場	
3日(土)	8:30	耶馬溪フットサル交流大会	海洋センター	
	10:00	三光公民館祭り(～4日)	三光公民館	
4日(日)	9:30	中津干潟アカデミア	小楠コミュニティーセンター	今後の展開に期待
	10:00	平成29年度まなびんフェスタ	生涯学習センター	
	13:00	城井地区公民館まつり	城井地区公民館	
5日(月)	:	市議会一般質問		
7日(水)	:	臨時教育委員会		人事
8日(木)	:	オリンピックデーラン実行委員会		来年度の日程等確認11月11日
9日(金)	:	市議会議案質疑		
10日(土)	10:00	本耶馬溪公民館祭り(～11日)	本耶馬溪公民館	
	13:30	平成29年度中津市「協育」フォーラム	小楠コミュニティーセンター	ほめあうまちづくり実践発表
11日(日)	9:30	大幡コミュニティーセンター祭り	大幡コミュニティーセンター	
	9:30	山国公民館祭り	コア山国	
	13:00	下郷地区公民館まつり	下郷地区公民館	
12日(月)	:	市議会議案質疑		学習交流施設等(慶應連携)
13日(火)	:	市議会教育建設委員会		
17日(土)	13:00	平成29年度中津市生涯学習大学祭・閉講式	中津文化会館	
	:	耶馬溪ジュニアボランティアリーダー平和研修 ～18日	広島市	
18日(日)	:			
19日(月)	13:00	ノルディックウォーク健康教室in耶馬溪	アクアパーク	
20日(火)	:	小学校卒業式	各小学校	感動
22日(木)	9:45	耶馬溪高年大学卒業式	耶馬溪公民館	
23日(金)	:	市議会最終日		
	:	幼稚園卒園式	各幼稚園	
24日(土)	:			
25日(日)	13:00	山移小学校閉校記念式典・閉校の集い	山移小学校	感動
26日(月)	:	修了式	各小中学校	
27日(火)	:			
28日(水)	:			
29日(木)	:			
30日(金)	13:00	総合教育会議		安心・元気・未来プラン協議予定
	15:00	定例教育委員会	教育委員会室	教育長他
31日(土)	:			

## 4月 教育委員会行事予定表

日・曜	時間	催し物	場所	主催・担当課等	出席依頼者
1日(日)	:				
2日(月)	:				
3日(火)	:				
4日(水)	:				
5日(木)	:				
6日(金)	:				
7日(土)	10:00	八面山スケッチ大会	八面山	社会教育課	
8日(日)	:				
9日(月)	:	小・中学校始業式	各小・中学校	学校教育課	
10日(火)	13:30	中津市生涯学習大学開校式	小幡記念図書館	社会教育課	
11日(水)	:	中学校入学式	各中学校	学校教育課	
12日(木)	:	小学校入学式	各小学校	学校教育課	
13日(金)	:	幼稚園入学式	各幼稚園	学校教育課	
14日(土)	:				
15日(日)	:				
16日(月)	:				
17日(火)	:				
18日(水)	:				
19日(木)	:				
20日(金)	:				
21日(土)	:				
22日(日)	:				
23日(月)	:				
24日(火)	:				
25日(水)	13:30	定例教育委員会	教育委員会室	教育総務課	教育長他
26日(木)	:				
27日(金)	:				
28日(土)	:				
29日(日)	9:00	第28回 八面山平和マラソン大会	三光総合運動公園 多目的グラウンド	体育・給食課	
30日(月)	:				